

# Beauty Up

研究者が教える  
サイエンス・スキンケア

▶紫外線

## 慢性的なダメージに要注意 シワを固定化させる作用も

赤く炎症を起こしたり、黒くなったり…、白肌の天敵ともいえる紫外線。でも、一過性の影響よりも怖いのは、長年日焼けを繰り返すことで受ける、慢性的なダメージです。例えば、メラニンを作る細胞の暴走、によるシミ。突然出てくるだけに恐怖心もあるはず。そのほか、シワへの影響も無視できません。目尻などの深いシワは、紫外線の影響と考えられていて、浴びるごとに、より深く、固定化、されていきます。

夏至を迎える6月は、紫外線が最も強くなる時季。すでにできてしまったシミ・シワへの悪影響を防ぐためにも、日焼け止めで万全のケアを！



### Profile

松江浩二(まつえ・こうじ)さん

カネボウ化粧品製品保証研究所有用性評価グループ 主任研究員。日焼け止めをはじめとした各種化粧品の有効性の評価を担当。

New  
Release



「ラインパール クリスタレセント  
Pターゲター」(15ml、5775円)

### 毛穴を目立たなくする部分用美容液

7月1日(火)に発売される、ビオテルムの部分用美容液「ラインパール クリスタレセント Pターゲター」は、ピールオフしながら目立つ毛穴をキュッと引き締

めてくれます。一時的な毛穴対策ではなく、使い続けることで角質のクオリティーもアップ。毛穴が目立たない、透明感のある肌。

Citywave\* <http://www.citywave.com/osaka/beauty/> でバックナンバーも